



**前回ご意見及び修正点**

# 1. 前回会議時におけるご意見

## 戦略目標 1 まもる 「未来に続く安全・安心な暮らしをまもる」

	施策	審議会意見	回答及び対応
1	主な施策4 交通安全の推進	<p>①「自転車乗車用ヘルメット着用率」について、どのように数値を把握しているか。</p> <p>②交通安全施設の年間設置数は累計値であるか。また、交通安全施設について、具体化しておく必要がある。</p>	<p>①自転車乗車用ヘルメット着用率は、町内にあるカインズ川島インター店で、担当課職員が、着用率を集計している。</p> <p>②交通安全施設数は累計値ではなく、単年度毎の数値である。なお、施設については、路面標示・ガードレール・カーブミラー・道路照明等が対象である。25件の内訳は年度により異なる。</p>
2	主な施策10 ごみ処理適正化の推進	<p>評価指標である「ごみ処理施設整備計画の進捗」において、最終目標値が「ごみ処理施設の整備（44%）」となっている。</p> <p>現在の環境センターは老朽化が深刻なことから、新ごみ処理施設の整備を少しでも早く進めてほしい。</p>	<p>川島桶川資源循環組合と調整する。</p>
		<p>新ごみ処理施設についてどのような施設を整備予定か。町内の小学生は町外にある民間スイミングスクール施設で水泳の授業を実施している。施設までの移動に多く時間がかかることから、ごみ処理施設に温水プールを併設する計画は検討しているか。</p>	<p>新ごみ処理施設整備基本構想を定め、整備を計画している。現時点で温水プールの整備予定はない。</p>

# 1. 前回会議時における意見

## 戦略目標 1 まもる 「未来に続く安全・安心な暮らしをまもる」

	施策	審議会意見	回答及び対応
3	主な施策11 自然環境と共生する まちづくり	評価指標である「公共施設等におけるCO2排出量削減率（H28比）」の令和5年度基準値の表記について、記載の仕方を検討していただきたい。	記載修正。
4	主な施策20 適正な行財政運営の 推進	評価指標としても設定している経常収支比率についてどのように捉えているか。	町では財政状況を鑑みながら、予算を編成している。令和5年度埼玉県内の経常収支比率の平均は94.4%となっている。 川島町は、例年85%程度で推移していたが、令和6年度は人件費や扶助費の増により、上昇している。今後も令和12年度の目標値である85%を目標に健全な財政運営をしていく。

# 1. 前回会議時における意見

## 戦略目標 2 つなぐ 「未来に向けて人と人をつなぐ」

	施策	審議会意見	回答及び対応
1	主な施策 5 新しいつながりの創出	ふるさと納税の新規開発については、町とさまちか及び事業者が一体となり、取り組むべきである。町への寄附額だけでなく、他の自治体への寄附額についても考慮するべきである。	さまちか及び事業者と連携し取り組んでいく。 他の自治体への寄附額（町税控除額）については以下のとおり。 R7年度：約29,500千円 R6年度：約25,300千円 R5年度：約21,100千円

# 1. 前回会議時における意見

## 戦略目標3 つくる 「未来へ輝く稼ぐ地域をつくる」

	施策	審議会意見	回答
1	主な施策4 地域資源を活かした観光振興	評価指標である「交流人口（町関係イベントへの参加者数）」について、目標値の設定について、妥当であるか再度検討していただきたい。また前期基本計画時と現在数値の集計方法について統一するようしていただきたい。	対象については、町の主なイベントであるスプリングフェスティバル、カーフェスティバル、ランタン祭の数値を評価指標として設定している。集計方法については、スマートフォンの位置情報データ等で集計している。目標値の設定及び集計方法について、再度検討する。
		交流人口の増加のためには、抜本的に事業を進めていく必要がある。具体的には、観光拠点の1つである平成の森公園のトイレ整備を検討すべきである。	ご意見を踏まえ、検討していく。

# 1. 前回会議時における意見

## 戦略目標 4 そだてる 「未来へはばたく人財をそだてる」

	施策	審議会意見	事務局回答
1	重要施策1 夢を育む新たな 学校づくり	小中一貫教育校を進めているが、中高一貫教育校も検討すべきである。	ご意見を踏まえ、検討していく。
2	重要施策2 社会を生き抜く 人財の育成	小中学生の学力が設定されているが、目標値と大きくかけ離れている。春・夏休みの長期休暇について、他市町村では期間を短縮している状況が見受けられるが、川島町は短縮されていない。また、時間割についても、川島町は短いという認識があり、学力に影響があるのではと心配している。見直しについて検討していただきたい。さらに、中学生が高校選びに対し満足しているか、確認すべきである。	教育委員会に伝達済、学力向上について検討していく。 「高校生を応援！電子マネー配布事業」時における高校生対象のアンケートにおいて、「進路選びについての満足度」に関する設問を追加。
		他市町では漢検に力を入れている市町村もある。川島町でも検討していただきたい。	川島町では英検受験に対し、補助（年2回）を実施している。学力向上のための施策について、引き続き検討していく。

# 1. 前回会議時における意見

## その他

	審議会意見	事務局回答
1	「生涯学習のまち宣言（平成4年度）」を行っているが、生涯学習が浸透していないように見受けられる。	川島町では様々な生涯学習事業を実施している。PR方法についても、更に検討していく。

## 2. 前回からの修正点（緑色）

P	修正点	修正理由
7	2) 川島町の今（現状） 「10 福祉ボランティアの人数」現状値を最新数値に更新	最新数値に更新
7	2) 川島町の今（現状） 「13 情報教育充実への意識」削除 に伴い、通し番号修正	大きな課題は「12学力向上」であり、この項目は不要であると考えたため。また、情報教育について、基本計画と連動していないため。
8	3) 川島町に必要なこと（課題） ④教育・子育ての推進 「ICTを活用した情報教育の充実」 →「教育の質の向上」に変更 に伴い、注釈削除	I C Tの活用は一つの手段であり、目指すべきは学力向上に向けた「教育の質の向上」であるため。
17	基本計画の体系（施策大綱） まもる 主な施策10「ごみ処理適正化の推進」 →重要施策②「持続可能な循環型社会の実現」と統合	ごみ処理適正化と循環型社会の実現は互いに連動しているため、1つの施策に統合した。
19	重要施策②「持続可能な循環型社会の実現」とまもる 主な施策10「ごみ処理適正化の推進」を統合 →文言修正、関連する計画追記、	ごみ処理適正化と循環型社会の実現は互いに連動しているため、1つの施策に統合した。

## 2. 前回からの修正点（緑色）

P	修正点	修正理由
24	まもる 主な施策10「ごみ処理適正化の推進」 削除	重要施策②「持続可能な循環型社会の実現」と まもる 主な施策10「ごみ処理適正化の推進」を 統合したため
25	まもる 主な施策11「自然環境と共生するまちづくり」 後期計画基準値表記変更	評価指標の表記を統一するため
25 ～ 29	施策番号変更	まもる 主な施策10「ごみ処理適正化の推進」削除 に伴う繰り上げ
31	つなぐ 重要施策①「つどいの場の創出」 注釈「仮称」、変更理由欄「予定」削除	令和7年度に地域活動センター設置済のため

## 2. 前回からの修正点（緑色）

P	修正点	修正理由
42	そだてる 重要施策①「夢を育む新たな学校づくり」 現状値及び基準値の変更	最新数値に更新
42	そだてる 重要施策②「社会を生き抜く人財の育成」 現状値変更	最新数値に更新
43	そだてる 主な施策2「生きる力を育む学校教育の推進」 現状値変更	最新数値に更新
44	そだてる 主な施策3「心と体を育む教育環境の整備・充実」 基準値変更	最新数値に更新